

わたしの 妊娠報告書

記載日 2014年 2月 19日

おめでた宣言日	2013年 12月
年齢 (34) 歳	平成 (21) 年 (11) 月 結婚
私は (体外受精 5回目)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(3) 年 () ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (タイミング法)
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵	タイミング法 (?) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発	タイミング法 (?) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	(?) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精	(4) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精	(/) 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

- ウォーキング 1日半間 (週4~5日) 胚移植の当日は必ずウォーキングしてからASKAに向かいました。
- 家のお茶は常にルイボスティー (主人も) ・豆乳、ヒヤン、E、硬水のミネラルウォーターを飲んだ。
- 一年中腹巻きをしていた。 ・ 早寝、早起き (遅くとも夜12時までには寝る)
- 夫婦で子授けの神社やお寺にお参りに行きました。
- 後悔したくはないので、今できる努力はできるだけしようと思ひ、続けていました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

子宮内膜症の手術歴もあり、卵巢機能が低下している事が分かり、早い段階で体外受精を勧められました。タイミング→人工授精→体外受精と進んで行いました。採卵数は1~2個にたので、5回採卵を行いました。陽性が出ても流産や治療途中で、遺残卵胞がくり返されたりでうまく進まなかったり、不妊症の検査でいくつか陽性が出たり...と色々トラブル続きでしたが、妊娠する事ができました。

その他 (通院・治療費・家族など)

通院は、車で1時間かかりましたが、実家や姉の家が近かったので帰りに寄り添ってきたので苦痛ではありませんでした。治療している事は、母と姉にしか話していませんでした。それは私を気遣って、いつも母と姉が「ASKAの後チキム」と言ってくれたり、採卵の後心配して迎えに来てくれたり、話を聞いてくれ、心の支えになってくれました。主人も「できる事は全てしよう」と一度も文句をいれず協力してくれました。見守りをくわての治療でしたが、「子供の母になる為」と思えば仕方ない、と割り切っていました。

治療中の方へのアドバイス

治療中は、色々なストレスや不安で、人によって状況も様々ですが、本当に大変だと思います。私は治療中、常に友人の妊娠・出産エピソードの状態で、自分だけと残されているように本当に苦しい時もありましたが、とにかく前向きに、治療できただけでもありがたい事だと考え、「いつか必ず授かる」と信じて自分に言いかけしていました。

私のように問題の積み重ねの状態でも何とか妊娠できましたので、中山先生の腕を信じて、未来を信じて元気で張ってください。

スタッフへのご意見など

「奈良に評判のいい先生がいるらしい」と聞いたのがASKAに通うきっかけでした。私は中山先生に出会えた事に本当に感謝しています。先生はいつも的確で穏やかで、この先生だったら何とかしてくれる、と思える信頼できる先生でした。

ASKAのスタッフの皆様にも声をかけていただいたり、気遣っていただき、優いに感謝しています。私はASKAだから妊娠する事ができたんだと思います。本当にありがとうございました。